

古賀 壮志 (自由民主党)

東京多摩国体、東京オリンピック・パラリンピックの遺産について

東京多摩国体の市としての総括を問う。
国体開催を契機に日野スポーツクラブを開設し、継続してスポーツ教室を開催するなどスポーツの機会を増やしています。多くの市民にスポーツへの関心を持つ機会をつなぐことができた大会と考えています。

島谷 広則 (チームみらい)

新制度の自治会、活動費、補助金で、多くの市民が享受を実感する。まちへ

新制度補助金について自治会への対応を問う。
説明会を開催し、分かりやすい資料を自治会に通知したほか、ご相談を受けた際は、担当職員が具体的な説明をします。

有賀 精一 (無党派)

国と地方は対等平等の関係、を壊す地方自治法改悪は認められない

市の見解を問う。
十分な議論の下、地方分権改革を進めていたのだと聞いています。

峯岸 弘行 (公明党)

障がい者支援対策について再び問う

ミライロIDの活用状況について問う。
現在、市内62施設で利用可能です。福祉タクシー利用助成などの協定事業所には導入を周知し、協力依頼をしています。

中野 あきと (日本共産党)

日野のまちづくりとしての土地画整理事業—その歴史的今日的な課題を踏まえた打開策について提案する

現在の区画整理が完了しない中、助成金を交付する新たな組合事業を立ち上げる妥当性を問う。
上台、高幡橋北地区は地域主体のまちづくり、新井東養塚地区は農地保全を推進するため、地域の皆様が勉強を重ねた経緯があり、市としても技術的・財政的支援を計画しています。

中嶋 良樹 (チームみらい)

S&Bの実行と財政再建の断行を求める

財政再建に向けたスクラブ・アンド・ビルドの成果指標と実績に対する市の考えを問う。
事業の見直しの内容は、財政再建計画・第6次行財政改革大綱実施計画で定めており、財政確保の目標は令和5年度からの5か年で約80億円と設定し、初年度実績は

谷 和彦 (無党派)

SDGSと地理情報システムGISのさらなる活用拡大に日野市を豊かに

地図情報システムGIS導入の経緯を問う。
2002年頃に都市計画分野で導入し、その後利用範囲を全庁に広め、各分野の業務で活用しています。2012年にはArcGISを導入し、都市計画情報をイン

田原 茂 (公明党)

高齢者を取り巻く諸課題について

住宅セーフティネット法に基づく入居を拒まない住宅の状況を問う。
セーフティネット住宅登録戸数は少ない現状ですが、市独自の住宅相談窓口「あんしん住まいの日野」では、市内不動産事業者のご協力もあり、賃貸住宅を紹介できる体制を整えています。

窪田 知子 (公明党)

教職員の勤務実態の現状を問う。

令和元年度以降、時間外勤務は減少していましたが、日野市立小・中学校における働き方推進プランで掲げた目標に向け引き続き時間外勤務の削減に努めます。

田原 茂 (公明党)

エンディングサポート事業実現を再び問う。

市では現在、エンディングノート作成と周知に取り組んでいます。その取り組みを進めながら、エンディングサポート事業について市民ニーズや先進事例の把握をするなど調査研究を進めます。

和 解 (可決)

地方自治法第96条第1項第12号の規定に基づき南平丘陵散策コースにおける事故に係る和解の議決を求めるものです。

選挙管理委員会委員 青木義雄氏、倉本光幸氏、岡部秀樹氏、佐々木雄一氏
選挙管理委員会委員補 川瀬美由紀氏、川島恒夫氏、鈴木勝豊氏、斎藤隆氏



皆さんからの 請願

第2回定例会では、7件の請願が新たに提出され、継続の1件とあわせて、所管の常任委員会で審査が行われました。定例会最終日の本会議の審議結果は、次のとおりです。

Table with 3 columns: 付託先, 請願の件名, 結果. It lists 7 petitions and their outcomes, such as '再審法改正の促進を国に求める意見書' (採択) and '学校給食の無償化を求める請願' (継続).

注) 日野市議会では、採択された請願が議員提出議案の意見書として審議されるには、請願が全会一致(無党派も含む)でなければなりません。今回、採択された請願は本会議で全会一致とならなかったため審議には至りませんでした。詳しくは、議会事務局へお問い合わせください。

記事の訂正とお詫び

議会だより第247号(令和6年6月1日発行)の6面に掲載をしました、令和6年第1回定例会で議決した議案「日野市等の調査において、なお解明が必要とされている河内元副市長をめぐる問題に関し特別委員会を設置して調査・解明を行うことを求める動議」の採決結果に誤りがありました。「可決」ではなく「否決」が正しいので、訂正してお詫びします。

